

青少年「平和と交流」支援事業（HIROSHIMA and PEACE） 報告会の実施について

参加者名：Núria Sala Ventura

派遣元加盟都市（国）：グラノラーズ（スペイン）

行事名	グラノラーズ市役所との会合
実施日	2018年9月10日
実施場所	グラノラーズ市役所
参加者	グラノラーズ市長、Can Jonch 平和文化センターのメンバー2人、およびメディア関係者
参加者数	約10名
報告会の概要	<p>去る9月10日、市役所に招かれて、広島で学んだことについて話しました。広島市立大学で経験したことや、世界中の若者たちと平和についての考えを分かち合うことができた特権について、市役所の幹部たちに話しました。報告会の目的は次のようなものでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島での出会いを市役所の人たちと分かち合い、他の若者たちが引き続き参加できるように、この取り組みを続けてもらうよう話しました。 ・地元メディアに話し、記事を書くことによって、グラノラーズ市の人たちに私の経験を共有しました。 ・Can Jonch 平和文化センター、学校、関わりのある青年部とのプロジェクトを招集し、私の学びを最大限に活用しました。 <p>市長と Can Jonch 平和文化センターのメンバーは、私の提案にしっかりと耳を傾け、前向きに対応してくださいました。私たちは歴史的記憶、平和教育、市民共生の推進に関するプロジェクトを企画し、Can Jonch 平和文化センター、学校、青年部がそれに関わることになるでしょう。</p> <p>このプロジェクトは、広島の決意と平和な世界への願いを表明するために、すでに市役所が実行している平和に関する活動の一環として、数か月のうちには定められ、実施されるでしょう。平和のメッセージを広めるためにメディアの役割は重要であると信じています。だから私は、地元メディアのインタビューに応じ、広島での経験を伝える記事も書いているのです。</p>
その他 （関連資料、リンク先等）	http://www.granollers.cat/noticies/alcalde/n%C3%BAria-sala-explica-la-seva-participaci%C3%B3-al-curs-%E2%80%98hiroshima-and-peace%E2%80%99

*別途写真をご提供ください。

